

# ハイブリッド式養殖技術による 高級魚!キジハタの飼育実験を始めました

この度、鳥取県栽培漁業センター様との協同研究による『陸上養殖システム試験室』を立ち上げました。予てより鳥取県と地元の漁業者が協力し、夏場の目玉魚種としてハタ科の高級魚“キジハタ”(別名:アコウ、アカミズ)の栽培漁業に力を入れています。この“キジハタ”は、天然の物だと市場に出回るまでの期間は3年かかります。

そこで、当社の廃棄物処理をする際出る工場ボイラーからの排熱を利用し、冬場でも水温を約25℃に保ち、2年程で市場に出回る体長30cmに成長するよう目標を設定し飼育しています。

11月15日から体長93mm体重14gの稚魚約2000尾の養殖を始め、約1ヶ月後には体長113mm体重26gと順調に育っています。弊社への工場見学等お越しの際は、是非この試験室も合わせてご覧くださいませ!

配合飼料を食べています



キジハタ



養殖に詳しい社員の松本一好さんです。以前は平目、車海老も養殖していました!

ハイブリッド式閉鎖循環型養殖技術とは・・・

『① 飼育水を交換しなくて良いシステム』

『② 地下井戸海水』 『③ 工場廃熱利用』

上記を組み合わせて養殖に適した水を保つ技術です



水槽は3コ用意しています。今は1コ使用していますが、魚が大きくなったら水槽を分けて伸び伸び泳いでもらいます!

ECO で未来を創造する



三光 株式会社